



石川けんじ

ニュースレター

第63号(改題71号)

社民党仙台市議団版

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1
電話 022-214-8717(直)
FAX 022-711-3453

市長の減給条例で初の記名投票

波乱含みで開会した仙台市議会第2回定例会(6月11日～26日)は最終日の26日、昨年末の衆院選挙での青葉区選管の票水増し問題で奥山市長を3か月間の減給20%の処分などとする「市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例」の賛否について、市議会初の記名投票を行いました。

改正条例案を審査した市議会総務財政常任委員会では、賛成4、反対6で否決されたものの、本会議では、賛成31、反対23で可決されました。

この問題で市議会は、『選挙管理委員会の不適切事務等に関する調査特別委員会報告』を提出し、『選挙の適正な執行と市政の信頼回復』を求める決議を全会一致で可決しました。

第1回定例会で取り下げ、今定例会に新たに出された『仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例』では、市民への不利益を及ぼすことがないように留意することや協働によるまちづくりの基本方針の速やかな策定への着手などを求める「附帯意見」が付されました。

歩きたばこを無くすことなどを旨とする議員提出議案『歩行喫煙等の防止に関する条例』は、全会一致で可決しました。

一般会計の補正予算4億1千万円では、個人情報の流出何多くの課題が指摘されるマイナンバー制度に関する事務経費等に3億6千万円追加したほか、中心部商店街のアーケード整備に3千万円などとなっています。

安全保障法制の徹底審議を求める請願は賛成少数で否決

「みやぎ憲法九条の会」が提出した請願『安全保障法制の徹底審議を求める意見書に関する件』について石川けんじは、26日の本会議で賛成討論を行い、請願に賛同するよう呼びかけましたが、自民系・公明・輝く仙台等の賛同を得られず、賛成少数で否決されました。



任期最後の定例会で「請願」への賛成討論を行いました。

飲水思源

▼安倍政権は第189回国会の会期を史上最長の95日間も延長した▼時間をかけたからと数で押し切る腹が透けて見える▼安倍首相に、野党の質問に誠実に

答えようとすると姿勢は感じられず、驚くことに自らヤジを飛ばしてひんしゆくを買い、嘲笑うような映像が国民の前に映し出された▼衆議院憲法審査会で3人の参考人が「集団的自衛権行使を可能とすることは憲法違反だ」と言明し、その後も多くの政治家や有識者、そして国民が賛意を示している▼私たち地方議員は、基礎自治体に身を置くものとして、自衛隊員も含め市民の生命と財産を守ることも市民の暮らしの安全と安定を確保する責任を持っている▼だからこそ、今議会に出された安保法制の徹底審議を求める請願が否決されたのは誠に残念でならない

(いしけん)

詳しくは社民党HP (<http://www.sdp.or.jp/miyagi/>) と
仙台市議会HP (<http://www.gikai.city.sendai.jp/>) をご覧下さい

4年間で
11回

石川けんじの

質疑・質問

石川けんじが今期4年間に本会議で取り上げた質疑・質問項目を紹介いたします。

4年間で16回の定例会で11回登壇しました。

このほかに、常任委員会や調査特別委員会、予算等審査特別委員会・決算等審査特別委員会、東日本大震災特別委員会、震災復興会議などで質疑を行っています。

年	月 日	会議の種類	質問項目
2011年 (H23)	10月4日(火)	第3回定例会 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ○災害復旧作業時における死亡事故の再発防止 ○一部損壊住宅への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・支援の検討状況 ・新たな支援策の導入 ○仙台市地域防災計画の見直し <ul style="list-style-type: none"> ・現計画の検証 ・見直しへの市民意見等の反映 ・今後の避難訓練等の改善
	12月8日(木)	第4回定例会 代表質疑	<ul style="list-style-type: none"> ○震災からの復旧・復興事業の推進に対する姿勢 ○復旧・復興財源 ○防災集団移転促進事業 ○学校給食の安全確保 ○南蒲生浄化センター復旧と新エネルギー ○障がい者の自立支援 ○指定管理者制度
2012年 (H24)	6月15日(金)	第2回定例会 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家対策 <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの空き家対策と効果 ・新たな市民協働による対策 ・「(仮称) 空き家等の適正管理に関する条例」の制定 ・空き家の解体・撤去と中古住宅の活用 ○住宅政策 <ul style="list-style-type: none"> ・「住まいの基本計画」(H14～22年)の成果と課題 ・「新・住まいの基本計画」の策定と方向性 ・空き家の活用促進と支援策
	12月11日(火)	第4回定例会 代表質疑	<ul style="list-style-type: none"> ○行財政改革の方針と職員の処遇の改善策 ○消費者支援に要する経費の使途 ○放射能汚染対策を含めた『(仮称) 食品安全条例』の制定 ○通学路の安全対策の推進 ○仙台市地域防災計画(中間案)の改訂 <ul style="list-style-type: none"> ・支援対象外の市民への想い ・震災時のマンパワーの確保等 ・「帰宅支援ステーション」への支援 ○災害時要援護者支援対策 ○津波避難施設の整備等
2013年 (H25)	2月25日(月)	第1回定例会 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ○生活保護制度の見直しと本市の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護制度の見直しに対する所見 ・生活保護激増の要因 ・生活扶助減額による影響と支援策の充実 ○コミュニティサイクルの本格実施と自転車交通政策 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティサイクル事業の目的 ・採算性と地域活性化策

2013年 (H25)	9月13日(金)	第3回定例会 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通との連携と自家用車からの転換策 ・自転車レーン等走行空間の整備と自転車走行の安全策
	12月12日(木)	第4回定例会 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ○公正な競争と公平な労働の実現を目指す公契約条例の制定 ○社会教育施設のまちづくりでの位置付け <ul style="list-style-type: none"> ・施設誘致についての市民説明 ・「戦略的赤字施設」という視点 ○食の安全・安心と農政課題 ○「和食」の遺産登録と和食文化の保護等 ・新たなコメ政策の影響 ・国の食品表示の検討に対する意見反映 ・TPP問題 ・「食品ロス」と「フードバンク」 ・新農業基本計画策定と(仮称)食品安全条例の制定
2014年 (H26)	2月20日(木)	第1回定例会 代表質疑	<ul style="list-style-type: none"> ○東北の復興に果たすべき本市の役割 ○被災自治体との連携強化等 ○復興後の被災者支援の検討 ○消費税増税の緩和策と税制の抜本改正 ○国連防災世界会議の参加者と被災者の交流等 ○仙台経済成長デザインと東北経済への波及 ○自転車走行環境の整備と安全教育 ○空き家の有効活用と予防策 ○「市民の足」としての公営交通 ○新市立病院移転と地域医療連携
	6月20日(金)	第2回定例会 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ○奨学金利用者急増の要因・背景 ○日本学生支援機構の奨学金事業の見直し ○本市の奨学金利用者の実態把握 ○本市の給付型奨学金制度の創設
2015年 (H27)	12月11日(木)	第4回定例会 一般質問	<ul style="list-style-type: none"> ○「地方創生」関連2法の基本計画への影響 ○コンパクトシティの現状と課題
	2月12日(木)	第1回定例会 代表質疑	<ul style="list-style-type: none"> ○平成27年度施政方針 ○票の水増し問題の再発防止策 ○平成27年度一般会計予算 <ul style="list-style-type: none"> ・復興最終年度と今後の課題 ・政策重点ポリシー ○仙台市中小企業活性化条例 ○仙台市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 ○市営バス事業の将来像と正職員運転手の採用再開

実現しました 空き家条例

六六一件が調査対象となり半年で六千件以上が改善されました。固定資産税の問題もあり、総合的な対策を進めていく必要があります。

実現しました ICカードイクスカ

今年の十二月には地下鉄南北線に続いて東西線・市バス宮交バスでも使えるようになります。来春にはSuicaもつかえます！

実現しました ダテバイク

防災会議では海外からのビシターにも好評でした。コンパクトな仙台の街には自転車がよく似合います。エコなまちづくり！

携帯電話スマホで気軽に借りられるダテバイク。一時間以内なら税別九十五円。ポートも増えて返却も楽々。電動アシスト自転車も導入されて高齢者にも使い易くなりました。新しい市民の足の誕生です。

仙台の交通がこのカード一枚で利用できるようにと導入をすすめてきたイクスカ。来春にはSuicaも使えるようになります。ビジネスや観光においても効力を発揮してくれそうです。次は全国で使えるイクスカを目指してがんばります。

老朽化に伴って倒壊の恐れがあったり、雑草や樹木が生い茂って周囲の生活環境や公衆衛生に支障を及ぼしたりするなどの管理が行き届いていない空き家の管理などの助言と指導により、より良い住宅環境を守っていくための条例です。指導に応じない場合、氏名公表や措置命令を出すほか、行政代執行による建物の解体などを行うこともあり費用は所有者へ請求されます。

東西線記念イクスカ

DATE BIKE

実現力を発揮 (四年間の実績)

○「空き家等の適正管理に関する条例」を議員提案、成立 ○「ダテバイク(コミュニティ・サイクル)」の実現、拡充 ○ICカード「イクスカ」導入 ○東日本大震災の復旧復興策を積極的に提言 ○地域防災計画に住民の意見を反映 ○災害に備えて迅速な復旧を行うための事業継続計画(BCP)策定提言 ○JR 仙台駅西口にバス停を集約(工事中) ○貨物の荷さばき用スペースを拡充 ○食物アレルギーに対応した学校給食の充実 ○通学路の安全確保のための対策 ○地下鉄泉中央駅前のバスプール及びペDESTリアンデッキの改修(活動継続中) ○痛んだ市道などの補修・改修工事(活動継続中) ○その他、地域の要望を実現(活動継続中)

全力で走り続けた4年間

避難所運営や自宅避難者を支援

石川けんじ市議は東日本大震災時、向陽台小学校の体育館で避難所の設営から運営、撤収の指揮を執り、向陽台コミュニティ・センターと山の寺2丁目集会所に開設された避難所との連携を図り、被災者を支え続けました。

さらに、自宅避難者の見守りや支援物資の配布など、地域の方の協力を得て支えました。

その後も、独自の災害情報を発信したほか、被災者の相談や被災現場の調査などを行いながら、書籍や野球用具などを被災地に送るなど、精力的に活動しました。

復旧・復興に全力

石川けんじ市議は、がけ崩れなどによる道路等の復旧や崩落した宅地の再建などに全力を挙げました。

また、防災・減災策などを提言し新たな『地域防災計画』に反映したほか、市北部の玄関口である泉中央駅前のペDESTリアンデッキやバスプールの改修工事等を実現しました。

津波避難タワー建設

天神沢のがけ崩れ工事

石巻市に書籍を贈る

仙台駅前さくら野デパート脇にタクシーとタイムシェアする荷捌き駐車スペース設置

地下鉄泉中央駅バスプールの路面とペDESTリアンデッキの改修進む

地域要望を実現

向陽台地区（山の寺・向陽台・明石南）の要望に答え、山の寺集会所の新築や「老人憩の家」の屋根の改修、山の寺1丁目公園への東屋の設置、道路等の改良、カーブミラーの設置等を実現しました。



山の寺集会所オープン



通学路のカラー化



新築した向陽台児童館



向陽台老人憩の家の屋根の修繕



向陽台3丁目の交差点の改修



山の寺1丁目公園に東屋設置



増改築が決定した向陽台コミュニティセンター

地域課題の解決 お手伝いします。

住み良い地域づくりお手伝いをいたします。お気軽にご連絡ください。

◆『お茶の間懇談会』

ご家族でも、ご友人同士でも、各種サークルでも、「将来の暮らしはどうなるの?」「地域の問題を解決してほしい」「市議会や議員について知りたい」など、市政について話を聞いてみたいと思ったら、お気軽にご連絡下さい。

◆配布ボランティアを大募集

『石川けんじニュースレター』をご自宅周辺に配布していただける方ご一報下さい。

◆石川けんじ事務所（社民党市議団泉事務所）

お気軽にお立ち寄り下さい（向陽台4丁目16-11 七十七銀行向陽台支店様向かい）

お問い合わせ・お申込みは
TEL342-1095 FAX342-1096

石川けんじ主な役職

- ◇健康福祉常任委員会委員
- ◇防災・減災推進調査特別委員会委員
- ◇広報委員会委員長
- ◇議会活性化会議委員
- ◇仙台市国民健康保険運営協議会委員
- ◇仙台市中央卸売市場運営協議会委員
- ◇仙台市・富谷町広域行政協議会常任委員
- ◇泉勤労者協議会事務局長
- ◇社民党仙台支部連合幹事



石川けんじのホームページ

ホームページアドレス <http://www.ishiken21.com/>
メールアドレス ishiken@sea.plala.or.jp